

迎春



今年の干支は卯。
このウサギは袖ヶ浦公民館「竹工芸教室」の
皆さんが作ったものです。

卯

ドイツと習志野

～交流の軌跡、そして今～

1861年1月、ドイツの前身であるプロイセン(プロシア)と日本とで、日普修好通商条約が締結されました。今年はドイツと日本との交流150周年です。ドイツと習志野市の関係は、古くは習志野捕虜収容所のドイツ兵士と住民との交流にはじまり、現在も第九演奏会の開催などドイツとの市民によるさまざまな交流があります。

そこで、今回はドイツと習志野の関係が一層深まるよう、交流の歴史や現在も続く活動を紹介します。

ドイツ連邦共和国大使からのメッセージ

親愛なる習志野市民の皆様

2010年と2011年の「日独交流150周年」におきましては、名誉総裁にドイツ大統領と皇太子殿下を戴き、数多くの事業を開催致します。この周年事業において、これまでの友好関係を振り返ると共に、次の150年をも見据えていきます。

習志野市は、12月19日の公演で33回目を迎えた習志野第九演奏会、そして同時に開催されたクリスマスマーケットを通じて、上記周年事業と日独友好関係に大変素晴らしい貢献をされています。ベートーベンの交響曲第九番は、第一次世界大戦でドイツ人捕虜が日本で初演致しましたが、今や、深い共感とはるか未来を見据えた絆となって両国民を結びつけております。習志野市と第九演奏会に参画される多数の市民の皆様には、その御尽力に心より感謝を捧げます。

我々を結びつける要となるものは、音楽のみではありません。150年前の両国間での正式な国交樹立のはるか以前に、オランダの商船に乗ってドイツ人の医師や科学者、そして研究者が来日し、その知識を日本に伝える一方、日本をドイツや欧州に広く紹介致しました。エンゲルベルト・ケンパーやフィリップ・フランツ・フォン・ジーボルトはその好例でありましょう。

今日、日独両国は、互いに対する深い尊敬と共通の未来の課題での協力、そして全世界における繁栄と平和の維持に共に取り組むことによってこれまで以上に強く結ばれております。

親愛なる習志野市民の皆様におかれましては、願わくば平和な新年2011年(平成23年)の幕開けが幸多きものとなりまよう願っております。

ドイツ連邦共和国大使
フォルカー・シュタンツェル



▲ドイツ兵からもらったボトルシップ

はじまりはボトルシップ

平成7年に発行された『習志野市史』第1巻通史編は、大正時代、第一次世界大戦の際に習志野に設置されたドイツ捕虜の収容所について、「演習場内に新築された廠舎らしいが、正確な位置や詳細については明らかでない」「当時の敷地を描いた正確な地図は発見されていない」と記しています。このようにまったく忘れられた存在であった習志野のドイツ兵に光が当てられたのは、平成9年夏のことでした。市内の歌田 實さんのお宅で、ドイツ兵が残したボトルシップ(瓶の中に帆船の模型を組み立てたもの)が見つかったのです。当時、小学校の先生をされていた歌田さんのお母さんが、学童らを連れて収容所を見学に行ったところ、ドイツ兵がプレゼントしてくれたのだと言います。帆船の後ろには背景が作られ、故郷の山や湖水、城の塔まで精巧に描かれて、彼らの望郷の念を伝えてくれています。

捕虜収容所の兵士との交流

これを契機として、ドイツ側に残されている史料調査が始まりました。昔のドイツ文字で書かれた史料を解読し、翻訳してみると、次々と意外な史実が明らかになってきたのです。この習志野捕虜収容所は、大正3(1914)年に現在の東習志野に開設されました。捕虜収容所という名から想像される監獄のようなものではなく、収容所長・西郷寅太郎大佐(西郷隆盛の嫡子)の下、戦時国際法にのっとった人道的な管理が行われており、周辺住民との交流も盛んで、ちょうど習志野原に浮かんだドイツの出島のようなものだったことが明らかになったのです。中でもソーセージの技術が初めて日本側に伝えられ、国産化を可能にした「発祥の地」であったこと、また捕虜オーケストラが盛んに演奏し、周辺住民の耳を楽しませていたことなどがわかりました。また、戦争が終わり収容所から解放された後、ある者は日本に残り、ある者はドイツに帰り、それぞれの分野でその後の日独関係の修復に大きな役割を果たしました。ルンプという人が習志野で翻訳した日本の民話集は、今もドイツで出版され、読み継がれているのです。



▲ソーセージ製造の様子



▲シェーファー楽団



ビアパーティー ▶

歴史を残すさまざまな取り組み

平成12年にはこれらの成果を集めた特別資料展を開催、また「ドイツ兵士の見たニッポン」という本(習志野市教育委員会編・2001年 丸善刊、現在は絶版)として出版し、好評を博しました。さらに平成20年11月、第一次世界大戦の終結からちょうど90年になるのを記念して、収容所跡地の一角に「ドイツ捕虜オーケストラの碑」が建てられましたが、うれしいことに、こうして過去をふり返ることが、国境を越えて新しい友情を生み出しました。インターネットでこのニュースを知ったドイツ兵の子孫が、記念碑を訪ねてくれたのです。

ドイツのマールブルク大学で数学を教えているヘルムート・シェーファー博士にとって大伯父に当たるアドルフ・シェーファーは、習志野に収容されていました。バイオリンが得意なアドルフは収容所楽団を組織し、ワルツやオペラのメドレーなどを盛んに演奏しては捕虜仲間を楽しませていたのです。国際会議に来日した機会に習志野まで足を伸ばし、記念碑を訪ねてくれたシェーファー博士は、「大伯父の日記を読むと、敵だと思っていた日本人に次第に親しみを感じていく様子がよくわかる。大伯父と日本のサムライたちの友情を、子孫としても誇りに思っている」と語ってくれました。

さらに深まる縁

習志野のドイツ兵の歴史、それは戦争というものを友情で乗り越えようとした先人たちの貴重な遺産であったのです。今年、日独の交流は150年という記念の年を迎えました。また、茜浜にはドイツの名車メルセデス・ベンツの日本におけるサービスの拠点となる習志野事業所がオープンしました。未来に向けてドイツと習志野の関係が一層深まっていくことでしょう。

捕虜収容所については、
市ホームページで詳しく説明しています。

トップページ ▶ こんなまち習志野 ▶ 市の紹介

あけまして
おめでとう
ございます

習志野市長

荒木 勇



市民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年は景気が若干持ち直しそうです。景気がよくなり、市民の皆様が笑顔で元気に生活して下さることが私の一番の願いでありますので、今年の景気回復を大いに期待しているところです。

さて私は、昨年10月26日、4月に予定されております次期市長選に出馬しないことを表明しました。初当選まで厳しい道のりもございましたが、遠く九州から出てきて、「地盤・看板・カバン」を持たない私をしかりと支えていただいた市民の皆様に応えようとこれまで努力を重ねてまいりました。これまで5期20年もの間、市政を任せていただいたことに心より感謝しております。

私が今期で引退することを決意した理由をお話しますと、①市長としての私と市民、あるいは職員との垣根を低くすることができたこと、②財政健全化の目途がついたこと(職員約400人削減、債務約200億円削減等)、③県内初のこども園の実現と幼稚園・保育所の再編に向けて将来展望が開けつつあること、④JR津田沼駅南口のまちづくりに大きく一歩踏み出すことができたこと、⑤施設の統廃合が緒に就いたことなど、十二分とは言えませんが、私の目指してきた市の姿・市政の方向性が、本市の政策の中にしっかりと根を下ろすことができたと思ったからです。

4月26日まで残された任期の中で、改めて今、決意を新たにしていることは次の3点です。第一に平成23年度予算編成であります。自主自立のまちづくりを行うために引き続き財政健全化を目指す予算にしたいと考えております。第二は幼保一元化、こども園構想の推進であります。東習志野こども園に続く新たなこども園の推進をしてまいりたいと考えています。第三は、習志野の表玄関づくりであります。JR津田沼駅南口のまちづくりはまさに習志野の将来を左右する大事業であると認識しています。

元日は誰にとってもさまざまな思いが交錯する日です。私は最後まで市政発展に全力で取り組んでいくことをお約束いたします。本年もよろしく願いいたします。

地図で見る 習志野の中のドイツ

ドイツフェア(津田沼公園)

日本とドイツの交流150周年を記念して、本市とゆかりの深いドイツへの関心を高め、JR津田沼駅南口地域と「第33回習志野第九演奏会」を盛り上げるため、「日独交流150周年ドイツフェア2010イン習志野～ヴァイナハツマルクト～」を開催しました。

当日は、ソーセージやビール、ワイン、パン、お菓子といったドイツの特産品を販売。習志野市とドイツとの交流の歴史の紹介や、クリスマスツリーの展示、大道芸人などによるパフォーマンス等で盛り上がりしました。

また、昨年12月から茜浜でメルセデス・ベンツ日本(株)習志野事業所が本格稼働するにあたり、メルセデス・ベンツ社の車両展示やグッズ販売等も行われました。



第九演奏会(習志野文化ホール)

習志野市でドイツとゆかりの深いもののひとつが『習志野第九演奏会』。毎年12月、ドイツの作曲家・ベートーベンの代表曲「交響曲第九番(合唱付き)」を習志野文化ホールで演奏しています。その記念すべき第1回目は、昭和53(1978)年、習志野文化ホールの落成を記念して催されました。演奏会は、平成4年からドイツ連邦共和国大使館の後援を受けており、会場には大使館関係者も来賓として参加。ドイツ公認の行事となっています。

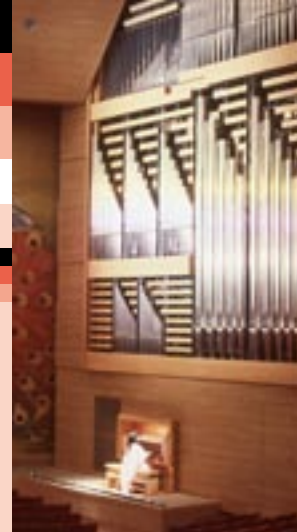
合唱を担当するのは、演奏会開催を機に結成された「習志野第九合唱団」の皆さん。合唱団は、平成18年にNPO法人格を取得。それまで市・文化ホール・オーケストラ・合唱団等で構成される実行委員会形式で行われていた演奏会は、合唱団主催のイベントへと生まれ変わりました。

長年、活動続けてきた合唱団は、平成15年にドイツを訪問。きっかけはドイツ・エルスハイム男声合唱団から届いた「ハインリッヒ・ハム生誕120年記念演奏会」への参加のお誘いでした。ハインリッヒ・ハムは、大正時代に習志野捕虜収容所で5年間の捕虜生活を送った、習志野にゆかりのある人物。訪問時の関係者とは今でも交流が続いており、市民レベルでの「日独交流」も行われています。



習志野文化ホールのパイプオルガン

昭和53(1978)年、ホールのオープンに合わせて設置されたパイプオルガンはドイツ・ベッケラート社製。県内の公共施設で唯一のパイプオルガンが荘厳な音を響かせます。



ドイツ兵士慰霊祭(船橋市習志野霊園)

第一次世界大戦時に捕虜として日本に移送された後、習志野の地でスペイン風邪等で亡くなったドイツ人兵士30人の遺骨を納めた墓だが、船橋市習志野霊園(旧騎兵墓地)にあります。毎年11月には千葉県日独協会がドイツ大使館、習志野市、船橋市、船橋市習志野自治会、自衛隊の各代表者出席のもと厳粛な慰霊祭を行っています。昨年の慰霊祭では、前年同様、習志野第九合唱団の有志の皆さんが参列し、ドイツ国歌などを斉唱しました。



慰霊祭の様子



第九合唱団の皆さん

ドイツ捕虜オーケストラの碑

第一次世界大戦時、大正4(1915)年9月に東習志野に開設された習志野捕虜収容所においてドイツ捕虜がオーケストラ活動を行っていたことを記念し、大戦終結90年を機に平成20年11月、捕虜収容所跡地に設置しました。捕虜オーケストラが奏でるベートーベンやモーツァルトが、習志野の住民が耳にした初めての西洋音楽となったという一つの「出会い」を記念し、併せて平和を祈念しているものです。碑の両脇には、ドイツ兵から伝わったドイツツツジが植えられています。

【所在地】東習志野4-4
(東習志野四丁目児童遊園内)



習志野ベルリーナー販売元「カトランベーカリー」

ドイツの銘菓「ベルリーナー」

皆さん、ベルリーナーというパン菓子をご存知ですか？ベルリーナーとは、主にドイツで食べられている揚げパンで、外には粉砂糖、中にはジャムが入っている甘～いお菓子です。ドイツでは、伝統的に大晦日や謝肉祭の祝日を祝って食べられます。

そんなベルリーナーですが、実は習志野でも食べることができるんです。その名も『習志野ベルリーナー』。習志野ベルリーナーは、平成18年に習志野商工会議所の「習志野ブランド研究事業」の一環として生まれました。大正時代、東習志野にあった捕虜収容所でドイツ兵が食べていたという逸話があり、残されたレシピを基に考案。現代の日本人の口に合うよう試行錯誤され、時代を超えて、習志野の地に「ベルリーナー」がよみがえりました。



考案者の那智紀雄さん

この商品を製作・販売しているのが、本大久保にある「カトランベーカリー」さん。考案者でもある店長の那智紀雄さんは「習志野のブランドをつくろうと、ドイツとの交流に着目して生まれたのが習志野ベルリーナー。手軽に食べられるよう工夫しました」。



ジャーマンポテト&ソーセージ味の習志野ベルリーナー

現在、お店では2種類が販売されており、「本来のベルリーナーに近い『カスタード&ジャム味』は、2種類のアんを入れるのが難しく、破裂しないようにするのが大変でした。『ジャーマンポテト&ソーセージ味』は、本来の形よりも「ドイツらしさ」にこだわってつくりました」と製作秘話を語ってくれました。

習志野ベルリーナーは、市内の各種イベントで特別販売されています。「これからも地域に根差して頑張っていきますので、習志野ベルリーナーを見かけた時は、ぜひお買い求めください」と那智さん。ベルリーナーをきっかけに、ドイツと習志野の交流が、さらに深まっていくことを期待したいですね。

カトランベーカリー

本大久保4-16-6(京成大久保駅から徒歩約5分)
☎(473)2541

習志野文化ホールのパイプオルガン

ドイツフェア(津田沼公園)

第九演奏会(習志野文化ホール)

ドイツ兵士慰霊祭
(船橋市習志野霊園)

ドイツ捕虜オーケストラの碑

習志野ベルリーナー
「カトランベーカリー」

合唱団の練習風景



オーケストラを担当するのは、プロ楽団である「ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉」(通称「ニューフィル千葉」)の皆さん。また、第1回目のオーケストラを務めたアマチュア交響楽団「習志野フィルハーモニー管弦楽団」は、今でも5年ごとの記念演奏会に出演しています。

33回目となった昨年12月19日の演奏会は、ドイツフェア(12月18・19日)と併せて開催。指揮に、ドラマや映画でも大活躍をしている飯森範親さんを迎え、大きな盛り上がりを見せました。NPO法人習志野第九合唱団の理事長 川谷 聡さんは「もっと市民との接点を増やしていき、これから末永く活動が続けていきたい」と、今後の展望を力強く語ってくれました。



理事長の川谷 聡さん

地図で見る 習志野の中のドイツ



メルセデス・ベンツ日本 習志野事業所がオープン

1886年、ドイツのゴットリーブ・ダイムラーとカール・ベンツがそれぞれ発明した2台の車から始まった、ガソリンエンジンを載せた自動車の歴史。かつてのダイムラー・ベンツ社の流れをくむメルセデス・ベンツ日本株式会社が、部品センターやトレーニングセンターなどを併設する習志野事業所を、昨年12月、茜浜に開設しました。

部品センターは車両の部品やアクセサリーを保管し、全国の販売店に配送する施設。屋根には太陽光発電パネルを設置し、自然環境にも配慮しています。

先月、津田沼公園で開催したドイツフェアではベンツの車両が登場し、人気を集めました。

袖ヶ浦東小学校のSL

袖ヶ浦東小学校校庭の南西に蒸気機関車(SL)が展示されています。このSLは大正13(1924)年ドイツ製で、茨城鉄道に導入されました。その後遠く離れた熊本県の鹿本鉄道や、千葉市の川崎製鉄での活躍を経て袖ヶ浦東小学校に寄贈されました。現在は、美術の授業でスケッチの題材になったり、休み時間にSLに触れて遊ぶ児童たちもいるなどみんなに親しまれています。県外からこのSLを見に来る人たちもいるそうです。



社長からのメッセージ

あけましておめでとうございます。メルセデス・ベンツは今年125歳の誕生日を迎えます。この記念する年を迎えるにあたり、メルセデス・ベンツという伝統あるブランドに求められる、最高のサービスを確実にお届けするために、昨年12月、物流やアフターセールスの全機能を集約し、トレーニングセンターを併設した新しい事業所を習志野に開設しました。習志野は関東地方をはじめ地方都市への交通アクセスが非常に優れており、スピーディかつハイクオリティな物流サービスを提供する拠点としてとても相応しいロケーションです。日本におけるメルセデス・ベンツの歴史の1ページに新たに習志野が加わったことを大変うれしく思います。習志野市民の皆様の末永いお力添えをどうぞ宜しくお願い致します。

メルセデス・ベンツ日本株式会社
代表取締役社長兼最高経営役員(CEO)
ニコラス・スピークス



チーバくんが 千葉県の マスコット キャラクターに!



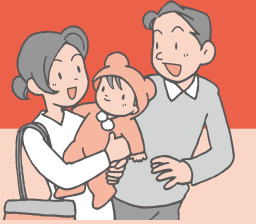
ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会のマスコットキャラクターとして、両大会のPRで大活躍した「チーバくん」が、1月から千葉県のマスコットキャラクターになります。

いろいろなグッズに登場したり、県内各地で開催されるイベントに出演したりと、引き続きさまざまな形で千葉県のPRを行っていきます。

これからも、「チーバくん」をよろしく願いします。

問合せ 千葉県報道広報課 ☎043 (223) 2242

子育て支援 先端企業認証制度



市では、「子育て・子育てをみんな地域で支えるまち」を目指し、子育て支援に積極的に取り組んでいる企業を『子育て支援先端企業』として認証する制度を実施しています。認証の要件は、市内に本社がある従業員300人以下の企業で、従業員への子育て支援を内容とする「事業主行動計画」を策定し、千葉労働局に届け出ているとともに、その内容を実践していることです。これまでに第1号として広栄化学工業株式会社(東習志野)が認証されていましたが、このたび第2号として松樹印刷有限会社(鷺沼)が認証されました。なお、認証された企業には認証書を交付し、市のホームページで取組み内容等を紹介しています。

問合せ こども政策課

“音楽のまち習志野”の実力校の演奏を生で ～ならしの学校音楽祭'11～

問合せ 学校教育課

日時 1月29日(土)

開場:午後1時40分 開演:午後2時

会場 習志野文化ホール

費用 入場無料

※満員の場合には、入場をお断りする場合があります

平成22年度も、マーチングコンテスト全国大会小中高トリプル出場を果たした大久保小学校、第二中学校、習志野高等学校をはじめ、習志野市の多くの学校が音楽のコンクールにおいて、輝かしい成績を収めました。

「ならしの学校音楽祭」では、これらコンクールの全国・関東大会に出場した小・中・高等学校9校の演奏を披露します。また、今年で9年目となる、習高生が指導する「小中学校管楽器講座」を受講している6年生の児童と、習志野高校吹奏楽部の生徒の合同演奏も行われます。最後は、全員によるグランドフィナーレ「合唱奏」で、この音楽会を締めくくります。

今年は全国の合唱研究会の先生方も参加し、例年以上に“音楽のまち習志野”にふさわしい演奏会になります。皆様のご来場を、お待ちしております。

※合唱教育研究会全国大会と同日開催となるため、例年より日程が早まります。



出演団体

- 習志野高等学校(全日本マーチングコンテスト出場)
- 第一中学校(TBS こども音楽コンクール東日本大会出場)
- 第二中学校(全日本マーチングコンテスト出場)
- 第四中学校(東関東マーチングコンテスト出場)
- 第五中学校(全日本吹奏楽コンクール三年連続出場)
- 谷津小学校(全国学校合奏コンクール全国大会出場)
- 大久保小学校(全日本小学校バンドフェスティバル出場)
- 大久保東小学校(TBS こども音楽コンクール東日本大会出場)
- 東習志野小学校(東関東吹奏楽コンクール出場)
- 小学校フェスティバルバンド(小中学校管楽器講座受講生)

始まります！ 平成23年度自転車等駐車場の申込受付

問合せ 道路交通課

抽選対象自転車等駐車場の申込み

申込資格

- ほぼ毎日自転車等駐車場を利用する人
- 1人1台1申請**(法人登録や**二重登録はできません**)
- 利用対象は、自転車および原動機付自転車(総排気量50cc以下)

申込方法

■申込書類(手引書)の配布

1月7日(金)から道路交通課、ステッカー交付場所に指定された自転車等駐車場管理人室、市内各駅等で配布します。

■申込み

1月7日(金)から21日(金)(消印有効)までに①～④を同封の上、郵送または持参で〒275-8601 鷺沼1-1-1 道路交通課自転車対策係へ。抽選結果は3月9日(水)に郵送で通知します。
※通知日から10日経過しても抽選結果が届かない場合は、4月11日(月)までに道路交通課までお問合せください。

①手引書にある申請書

②登録者の住所・氏名・生年月日の確認できる身分証明書の写し

③返送先を記入した定型の返信用封筒(切手貼付)

④免除対象者は証明書の写し

※免除については手引書を参照してください。

抽選対象外(先着順)自転車等駐車場の申込み

3月11日(金)から受付を開始します。希望する駐車場により受付場所が異なりますので、詳細については下表の受付場所欄を参照してください。なお、免除対象者の窓口は、今回からすべて道路交通課になります。

抽選対象外(先着順)自転車等駐車場一覧表(14施設)

地図	自転車等駐車場名	車種*	収容台数	屋根	受付場所
4	A 京成谷津駅北口	自	270	無	道路交通課のみ
	B1 京成谷津駅南口	自	150	無	
	B2 京成谷津駅南口第二	自	80	無	
6	D 京成津田沼駅南口(2・3階)	自	1,550	有	
	W 京成津田沼駅北口第二	原	60	無	
	F3 京成大久保駅北口第三	原	30	無	
5	G 京成大久保駅南口	自	300	無	H管理人室のみ
	E 京成大久保駅南口第二	原	20	無	
	H 京成実籾駅	自	1,000	有	
1	U 京成実籾駅南口	原	20	無	
	Z 京成実籾駅第三	原	20	無	
	N JR津田沼駅北口(屋上)	自	600	無	
3	S JR新習志野駅前	自	2,200	有	S管理人室のみ
	T JR新習志野駅第二	原	150	有	
		自	170	無	

※自…自転車、 原…原動機付自転車(50cc以下)

登録手数料の納入

当選通知書に同封の納入通知書により、市指定の金融機関(納入通知書に記載)または道路交通課窓口でお支払いください。

■期間 3月11日(金)～4月11日(月)

ステッカー等の交付期間

■日程 3月11日(金)～4月11日(月)

※期間内にステッカー等の交付を受けない場合は、理由を問わず**当選が無効**となります。

■交付場所

指定された自転車等駐車場管理人室(日・祝日を除く)または道路交通課(平日のみ)

※自転車等駐車場によりステッカー等の交付場所が異なります。詳しくは下表のステッカー交付場所欄を参照してください。

■持ち物

- ・手数料の領収書
- ・利用登録結果通知書
- ・自転車等駐車場利用登録手数料免除申請書(免除対象者のみ)

※その他詳細については手引書をご覧ください。

抽選対象自転車等駐車場一覧表(12施設)

地図	自転車等駐車場名	車種*	収容台数	屋根	ステッカー交付場所
6	C 京成津田沼駅北口	自	90	無	道路交通課のみ
	F1 京成大久保駅北口	自	700	無	F3管理人室のみ
	F3 京成大久保駅北口第三	自	280	無	
	F4 京成大久保駅北口第四	自	200	無	
	E 京成大久保駅南口第二	自	835	無	E管理人室のみ
1	Z 京成実籾駅第三	自	200	無	H管理人室のみ
	U 京成実籾駅南口	自	530	無	
3	L JR津田沼駅北口(1・2階)	自	1,200	有	L管理人室のみ
	P JR津田沼駅北口第二	原	450	無	
	O JR津田沼駅北口第四	原	95	無	
	J JR津田沼駅南口千葉工大前	自	70	無	K管理人室のみ
	K JR津田沼駅南口第二	自	1,600	無	
		原	550		

※自…自転車、 原…原動機付自転車(50cc以下)

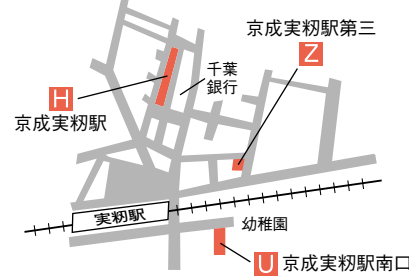
登録手数料

種 別	屋 根	利用 者	登録手数料(1件につき)	
			市 民	市民以外の人
自転車	有	一 般	5,250円	10,500円
		高校生以下	2,620円	5,250円
	無	一 般	3,150円	6,300円
		高校生以下	1,570円	3,150円
原動機付自転車(50cc以下)	有	全 員	8,400円	16,800円
	無		5,040円	10,080円

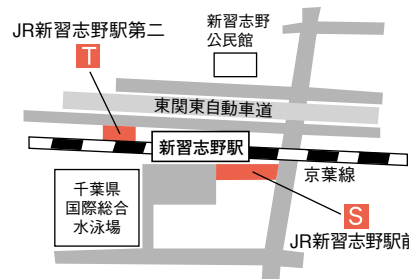
※各駐車場の受付およびステッカー交付窓口は手引書を必ずご確認ください。

※市民とは**習志野市に住民登録している人**です。習志野市にお住まいでも、住民登録していない場合は市外料金となります。

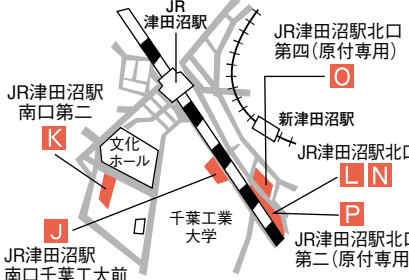
1 京成実籾駅周辺



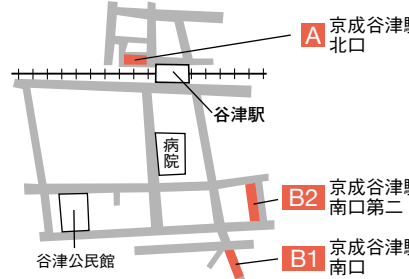
2 JR新習志野駅周辺



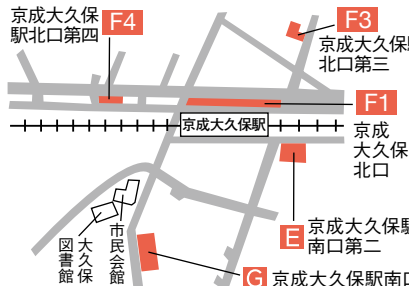
3 JR津田沼駅周辺



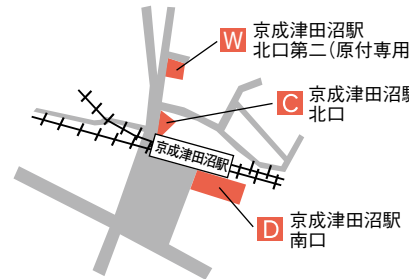
4 京成谷津駅周辺



5 京成大久保駅周辺



6 京成津田沼駅周辺



お知らせ BOX

市役所から

教育長に植松榮人氏再任

12月27日付けで、習志野市教育委員会教育長に植松榮人氏が再任されました。

問企画管理課

新春賀詞交歓会

日1月6日(水)午前11時30分～1時(受付午前11時～)

所習志野文化ホール

費4,000円(当日会場にて)

問総務課

アンケート調査にご協力を

高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(平成24～26年度)の策定にあたり、実態把握のためのアンケート調査を行います。1月上旬に調査票を郵送しますので、ご協力をお願いします。

対無作為抽出による介護保険認定者と40歳以上の市民

問高齢社会対策課

消防出初式

式典、消防音楽隊演奏、消防隊演技(手押しポンプ放水演技、救助・消火演技)、はしご車体験乗車等

日1月9日(日)午前9時30分～

所市役所前グラウンド(雨天時は、関係者により室内で式典のみ実施)

問消防本部総務課

☎(452)1282

講座・催し

市PTA連絡協議会 研修大会

「世界に一人のハンドフルート奏者とピアノのデュオ」

CHILDHOODの演奏会

日1月12日(水)午前10時30分～正午 所市民会館 対市立幼稚園・小中学校PTA会員優先 定400人※保育あり(2歳～未就学児、定員20人 要予約) 申社会教育課

市民スポーツ講演会 (公開講座)

テーマ＝「私のソフトボール人生」

講師＝元ソフトボール日本代表、現ルネサスエレクトロニクス高崎女子ソフトボール部監督／宇津木麗華氏

日1月22日(土)午前10時～11時30分(受付午前9時30分～)

所消防本部5階

定150人(要予約)

申生涯スポーツ課

冬休みおりがみ教室

大きな折り紙で鳥の帽子を折る

日1月9日(日)午後1時～3時

費入館料のみ

所 問 谷津干潟自然観察センター ☎(454)8416

新春ロビーコンサート

お琴・尺八・太鼓・コーラスによる和の調べ

日1月30日(日)午後1時30分～3時 定70人

所 問 実花公民館

☎(477)8899

IT経営実践セミナー in 習志野

インターネット活用をテーマとしたITコーディネーターによる講演、個別相談会

日1月21日(金)午後1時30分～

所習志野商工会議所 定40人

持筆記用具

申コラボ産学官千葉支部

☎043(221)4155

リフレッシュ講座

ひな祭りに向けての太巻きずし・和菓子作りとフラワーアレンジメント

日1月27日、2月10日・17日 各木曜日午前10時～正午(全3回)所谷津公民館対子育て中の親(2歳以上保育あり)

定20人(申込多数の場合抽選)費2,000円(材料費) 申1月11日(消印有効)までに、往復はがき(氏名・住所・電話番号、保育が必要な子の名前・生年月日を記入)で、〒275-0026谷津4-7-10谷津公民館へ ☎(452)1509

リサイクル体験教室〈ガラス細工〉

ピンのかけらを溶かしてブローチなどを作る 日1月20日(木)午前9時30分～正午所リサイクルプラザ※京成津田沼駅から送迎あり(午前9時15分出発予定)

対市内在住定12人

申午前9時から電話でリサイクルプラザへ(先着順) ☎(453)0530

夢に挑戦! めざせ起業家 女性のための創業塾

起業プラン・事業計画の作り方、融資の受け方、ブログを使った販売促進の体験等 日1月15日(出)・16日(日)・23日(日)・29日(出)・30日(日)午前10時～5時(全5回)対独立・開業を志す女性および創業間もない女性経営者等定40人 費5,000円(テキスト代含む) 持筆記用具 所申習志野商工会議所 ☎(452)6700

女性のための 再就職支援セミナー

職業適性診断、履歴書・経歴書の書き方、面接の演習等 日1月19日(水)午後1時～3時

30分所サンロード津田沼6階

対県内在住 定20人※保育あり(要予約) 持筆記用具 申商工振興課

冬のONE 講座 パソコン教室

ワード・エクセル・インターネット等、初心者から中級者までの各種講座 日1月21日～3月25日の毎週火・木・金曜日午前10時～午後1時～(各2時間)対市内在住・在勤・在学定各10人 費1講座3,000円(テキスト代含む) 持筆記用具 ※1月14日(金)午前10時～正午に無料体験会開催(定員20人) 所申習志野商工会議所 ☎(452)6700

成年後見制度研修会

制度の概要や職務について学び、制度の利用を促進する 日1月30日(日)午前9時50分～4時30分所蘇我勤労市民プラザ(千葉市)対福祉関係者等定350人 費1,000円 申1月21日(金)(必着)までに、市障害福祉課・市社会福祉協議会で配布の申込書を、FAXまたはeメールで千葉県社会福祉協議会千葉県後見支援センターへ ☎043(204)6012 〆043(204)6013 〆smile@chibakenshakyo.com ※申込書は千葉県社会福祉協

議会のホームページからもダウンロード可 URLhttp://www.chibakenshakyo.com/

スポーツ

スポーツ振興協会から

問(財)習志野市スポーツ振興協会 ☎(452)4380 〈体力測定へ15! & PLAY SPORTS〉…当日受付 日1月15日(出) 体力測定＝午前9時～11時(受付午前9時30分まで)新体力測定・骨密度検査・身体測定 PLAY SPORTS＝午前11時～1時卓球・バウンドテニス・ユニカール・クライミング所東部体育館費100円(保険料) 持室内用シューズ・飲み物・タオル〈スポ振児童教室(3学期)〉…当日受付 ①フラッグフットボール ②体操 日①1月8日、2月12日、3月12日 ②1月22日、2月26日、3月26日各土曜日午前9時～11時所①袖ヶ浦体育館 ②東部体育館対小学生 費50円(保険料) 持飲み物・タオル・着替え

「あかね杯」 パークゴルフ大会

日1月28日(金)受付午前8時30分～定150人 費1,000円 持クラブ・ボール・飲み物・タオル 申茜浜パークゴルフ場また

は中央公園パークゴルフ場の受付窓口へ 所問茜浜パークゴルフ場 ☎(453)7666

冬季市民バレーボール大会 (一般男女)

競技方法は平成22年度日本バレーボール協会6人制競技規定による 日所男子＝2月6日(日)袖ヶ浦体育館、女子＝2月27日(日)東部体育館 午前9時開始 対平成22年度当協会登録チームおよび市内在住・在勤者で編成されたチーム 費登録チーム3,000円、非登録チーム5,000円(保険料含む) 申1月31日(月)(必着)までに申込用紙(申込先にあり)に記入し、〒275-0001東習志野8-31-18-204市バレーボール協会／牛越今朝明へ ☎(474)7820

スポーツ奨励大会 女子サッカー大会

一般の部＝選手8人・交代選手4人まで登録可、少女の部(小学3～6年生)＝選手7人・交代選手5人まで登録可 ※各地区からの参加申込みが各部門2チームを超えた場合は地区大会あり

日2月13日(日)受付午前8時45分～(予備日20日)所秋津サッカー場対市内在住・在勤・在学 費1人300円(保険料含む) 申1月17日(月)までに参加費を添えて各地区体育指導委員へ 問生涯スポーツ課

募 集

保健師(臨時職員)

地域保健活動業務に係る保健師(産休代替職員) 勤務地＝津田沼・鷺沼ヘルスステーション、屋敷ヘルスステーション 勤務時間＝月～金曜日午前8時30分～5時 対保健師資格所持者定各1人 申健康支援課

津田沼南口商店会主催「楽市フリーマーケット」出店者

日1月29日(出)・30日(日)午前10時～4時(雨天中止)所津田沼公園(モリシア正面広場) 定50区画(1区画2.5×2m)※先着順 費2,000円※駐車場1日1台500円 申往復はがき(住所・氏名・電話番号・FAX番号・主な出品物(飲食除く)・出店希望日を記入)で、〒275-0016津田沼5-12-12習志野市商店会連合会「楽

市フリーマーケット係」へ ☎(455)1955

実叅八幡稲荷神社「初午祭フリーマーケット」出店者

日2月11日(金)午前10時～3時(雨天中止)所八幡稲荷神社脇公園定40区画(1区画2.5×2m)※申込多数の場合抽選 費1,000円 申1月20日(木)(必着)までに、往復はがき(住所・氏名・電話番号・FAX番号・主な出品物(飲食除く)を記入)で、〒275-0016津田沼5-12-12習志野市商店会連合会「初午祭フリーマーケット」へ ☎(455)1955

相 談

女性のための健康相談

思春期に関することや更年期障害、月経、不妊など女性特有の悩みに女性医師等が応相

年金コーナー

年金相談

社会保険労務士が相談に応じます。 ■1月12日(水) ■午後1時～4時 ■サンロード津田沼6階市民相談室 問合せ 国保年金課

伝言板

※市内公共施設で定期的に活動するサークル等が掲載できるコーナーです。

おいでください(イベント)

※費用の記載のない場合は無料 ■習志野七福神めぐり 1月15日(出)午前9時～正午 京成実叅駅北口集合 定員30人 300円 七福神を徒歩・乗り物でまわる ☎(453)8697習志野市レクリエーション協会／内橋

談 予約制・無料

日1月14日(金)午前9時30分～11時30分、19日(水)午後2時～4時、2月1日(火)午後1時30分～3時30分 所申習志野健康福祉センター ☎(477)2119

その他

HIV抗体検査および 肝炎検査

日1月6日(木)、2月3日(木)午前9時～10時(HIV)、午前9時30分～10時(肝炎)、午後5時～7時30分(全部) 1月20日(木)午後1時～2時(HIV)、午後1時30分～2時(肝炎) ※日中のHIV抗体検査は結果を即日でお知らせ。梅毒・クラミジア・B型肝炎・C型肝炎の検査も受検可 予約制・無料 匿名可 所申習志野健康福祉センター ☎(475)5154

保健 だより



申込み・問合せ

健康支援課 ☎(453)2922

ヘルスステーション

谷津 ☎(479)0066 ☎(477)8348

[担当区域] 谷津、谷津町

秋津 ☎(453)2966 ☎(451)6765

[担当区域] 袖ヶ浦、秋津、香澄、茜浜、芝園

津田沼 ☎(453)9303 ☎(451)4822

鷺沼 [担当区域] 津田沼、鷺沼、藤崎、鷺沼台

屋敷 ☎(478)3330 ☎(477)6247

[担当区域] 花咲、屋敷、泉町、大久保、本大久保

東習志野 ☎(476)1662 ☎(477)8738

[担当区域] 美初、新栄、東習志野、美初本郷

■夜間・休日の当番医案内 ☎(452)0881

■こども急病電話相談 ☎#8000

毎日・夜間 午後7時～午後10時

■千葉県救急医療情報ネットワークによる案内

URL <http://www.qq.pref.chiba.lg.jp/>

FAX 043(242)4199

こどものコーナー

4か月児・10か月児健康相談

発育・発達の確認および保健師・栄養士(4か月児)・歯科衛生士(10か月児)による相談等
※対象者には郵送で通知(転入者や通知が届いていないときなどは各ヘルスステーションへ)

1歳6か月児・3歳児健康診査

対象	保健会館別館	健康福祉センター
1歳6か月児 (21年6月生まれ)	1月25日(火)	1月27日(木)
3歳児 (19年7月生まれ)	1月12日(水)	1月18日(火)

受付 午後1時～2時

※対象者には郵送で通知(転入者や通知が届いていないときなどは健康支援課へ)

離乳食教室(予約制)

あかちゃんの離乳食について実演し、参加者には試食をしていただきながら、栄養士がわかりやすくアドバイスをします。

日程	会場
1月14日(金)	大久保公民館
1月26日(水)	谷津コミュニティセンター

時間 午後1時30分～3時30分

対象 5～6か月児の第1子と保護者

定員 20組(先着順)

持ち物 母子健康手帳・バスタオル・おんぶひも・冊子「離乳食のすすめ方」(「すこやか習志野っ子」ファイル内)

費用 90円(材料費)

申込み 健康支援課

歯みがき教室(予約制)

歯科衛生士が口の中の観察をし、小グループで親子の歯みがき練習を行います。

日程・会場 1月24日(月) プレーメン習志野

28日(金) 保健会館別館

時間 午前10時・10時30分・11時

対象 1～3歳の幼児

持ち物 母子健康手帳・歯ブラシ・コップ・タオル

申込み 健康支援課

幼児相談(予約制)

お子さんのかんしゃく・人見知り・接し方などについて困っていることや、日々の子育てに「イライラしています」「自信がない・不安」「気持ちが悪く落ち込んでしまう」などありませんか? 心理相談員と保健師が予約制で相談に応じています。お気軽に地区のヘルスステーションへお問合せください。

対象 就学前のお子さんとその保護者

申込み 各ヘルスステーション

妊婦健康診査を受けましょう

母体や胎児の健康を守るうえで妊婦健康診査は大切です。妊娠23週までは4週間に1回、妊娠24～35週までは2週間に1回、妊娠36週～分娩までは1週間に1回受診しましょう。母子健康手帳交付時に、14回分の公費負担が受けられる受診票をお渡ししています。1回目の受診票は検査項目が妊娠初期(妊娠8週前後)にあわせていますので、妊娠の診断を受けたら早めに母子健康手帳の交付手続きをしてください。

子育てふれあい広場

幼稚園やこども園で“気軽に・楽しく・誰でも”遊べます。

会場園名	1月	会場園名	1月
藤崎	12日(水)	袖ヶ浦東	★18日(火)
東習志野	13日(木)	つくし	19日(水)
こども園		秋津	★20日(木)
大久保東	14日(金)	実花	21日(金)
新栄	17日(月)	津田沼	31日(月)

※★印はおもちゃ病院の同時開催日

※雨の日も開催 ※幼稚園は駐車場なし

※他に各市立幼稚園独自の開放あり(問合せは各園へ)

時間 午前10時～11時30分

対象 乳幼児とその家族

持ち物 上ばき(はだし可)・こども用名札

問合せ こども保育課

おとなのコーナー

ものわすれ予防講座(予約制)

脳の健康テストを基に対応法や参加者同士の交流等を図ります。脳力向上を目指し、認知症に強い脳をつくりましょう!

対象 市内在住の65歳以上で、介護保険の認定を受けていない人

日程 1月28日(金)、2月4日(金)・25日(金)(全3回)

時間 午後1時30分～3時30分(受付:午後1時15分～)

会場 地域交流プラザ プレーメン習志野

定員 20人(先着順)

持ち物 鉛筆、眼鏡(必要な人)、持っている人は健康手帳

申込み 1月4日(火) 午前9時から電話で健康支援課へ

2月の認知症高齢者等介護相談(予約制)

対象 認知症の心配がある本人および家族

内容 精神科医による相談

申込み 実施日の1週間前までに津田沼・鷺沼ヘルスステーションへ

時間 午後2時～4時

2月	会場
2日(水)	津田沼・鷺沼ヘルスステーション
16日(水)	東習志野ヘルスステーション

習志野市国民健康保険特定健康診査 後期高齢者健康診査

～1月末までです。受け忘れていませんか?～平成22年度の健康診査をまだ受けていない人は、今月中に受診しましょう。なお、受診の際には受診券が必要です。紛失した人、受け方がわからない人はお問合せください。

問合せ 健康支援課

歯科健康診査を受けましょう!

むし菌や歯周病予防と口腔がんの早期発見、口の働きの低下予防をしましょう!!

「成人歯科健康診査」

内容 問診、口腔内診査、歯周疾患検査

対象 昭和45・35・25年生の人、妊婦

「お口の安心健康チェック」

内容 問診、歯・義歯等の診査、口腔機能(舌、飲み込み等)のチェックとアドバイス等

対象 昭和20・15・10・5年生の人

実施時期 3月31日まで

実施機関 市内実施歯科医療機関

受診方法 予約および受診の際に「市の歯科健診を受けたい」ことを伝えてください。

なお、治療中の人は受けられません。

持ち物 母子健康手帳または健康手帳、保険証(診査票は医療機関にあります。)

費用 300円(70歳以上の方は無料)

65歳以下の人で生活保護世帯、市民税非課税世帯の人は申請により無料となります。受診の1週間前までに保護課または健康支援課へ申請してください。

問合せ 健康支援課

介護予防教室「楽しく元気塾」

～高齢者の健康づくりを応援します～

65歳以上の人を対象に運動・栄養・口腔・認知予防の4つの介護予防について実践しながら、総合的に学びます。希望者は、地域包括支援センターまたはヘルスステーションへご連絡ください。

参加期間 おおむね、週1回8回実施

会場 2月開始:総合福祉センター

対象 65歳以上

■食生活なんでも相談(予約制)

離乳食から高齢者の食事まで、具体的な調理方法等についても管理栄養士が相談に応じます。

日程	会場
1月21日(金)、2月22日(火)	大久保公民館

時間 午前9時～正午

対象 市内在住 申込み 健康支援課

習志野市 広報課

〒275-8601 習志野市鷺沼 1-1-1

☎ 047(451) 1151(代)

FAX 047(453) 9313

<http://www.city.narashino.chiba.jp/>

市の人口

H22.12.1 現在

○総人口………162,836人

○男………81,769人

○女………81,067人

○世帯数………68,789世帯

次号の予告

変更の場合あり

・防災アイテムの紹介

・消費生活展 ほか